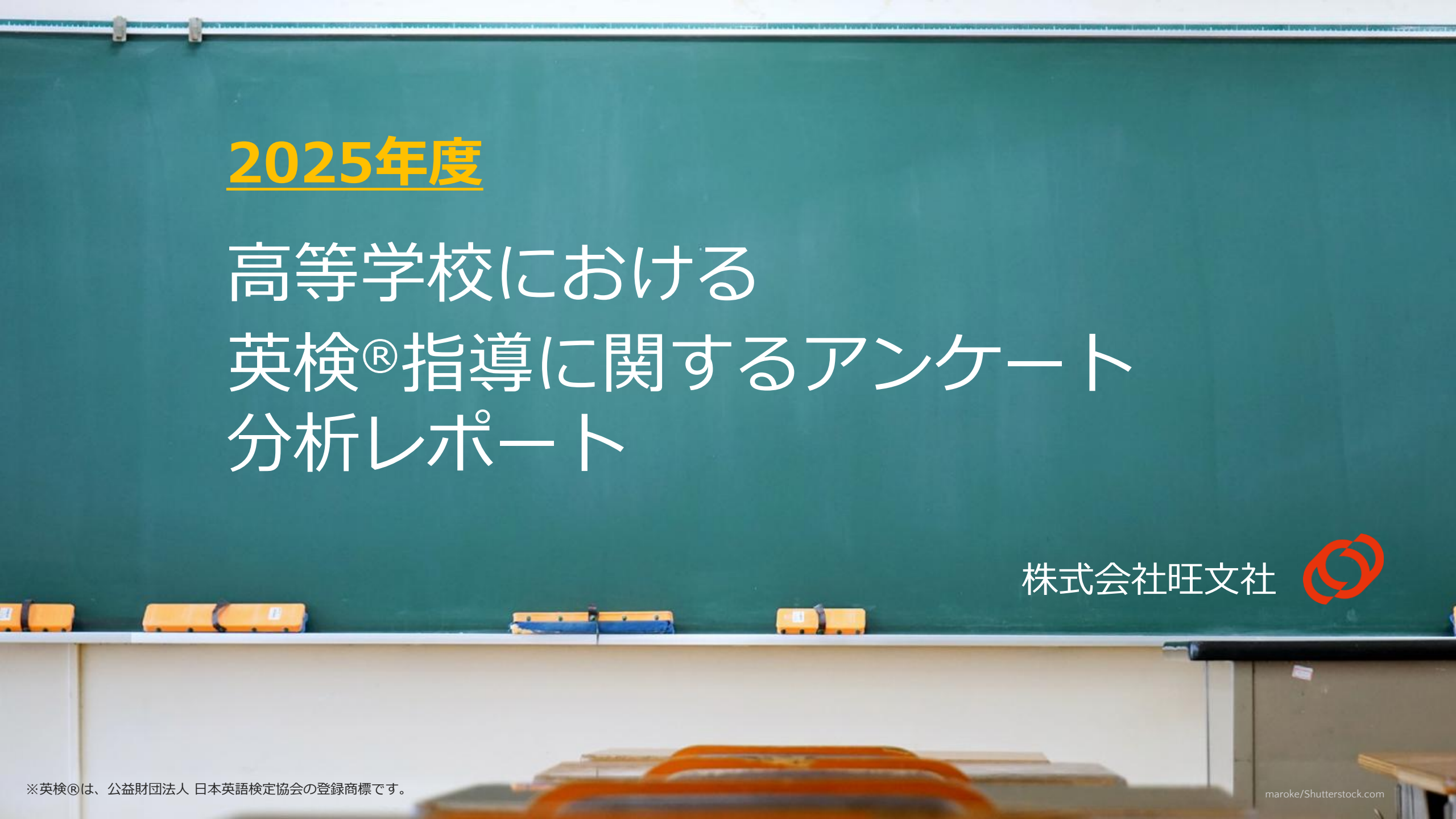
2025年度

高等学校における英検®指導に関するアンケート分析レポート

株式会社旺文社



※英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

maroke/Shutterstock.com

基本項目

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

本レポートは、㈱旺文社が全国の高等学校を対象に行った「2025年度 英検®指導についてのアンケート」の分析結果報告です。

- **調査方法**
  webアンケート
- **調査時期**
  2025年4～5月
- **調査対象**
  全国の高等学校473校
- **調査項目**
  2025年度の英検指導の方針／指導対象となる生徒／各学年の指導目標／指導実施枠／指導時間／使用予定教材／英検指導における課題／英検指導に対する注力度

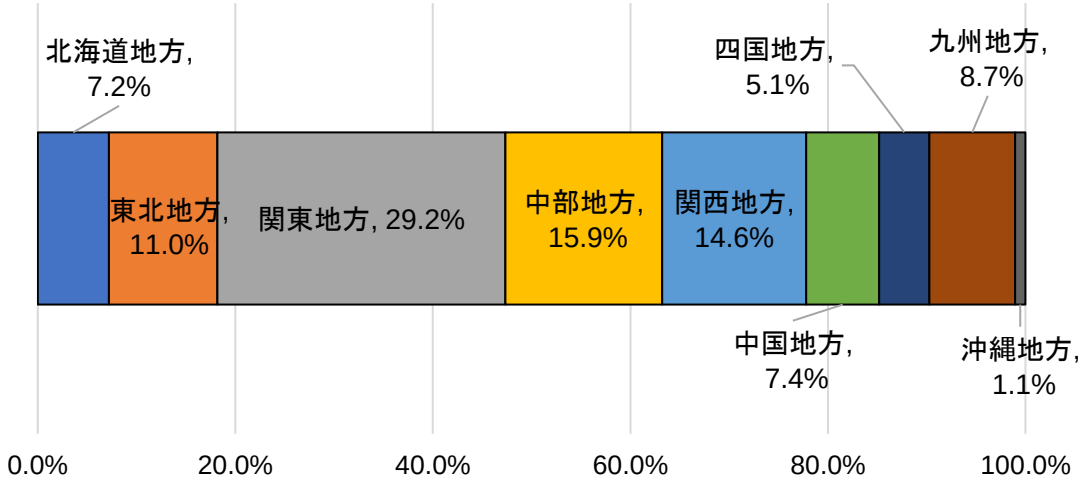
Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

目次

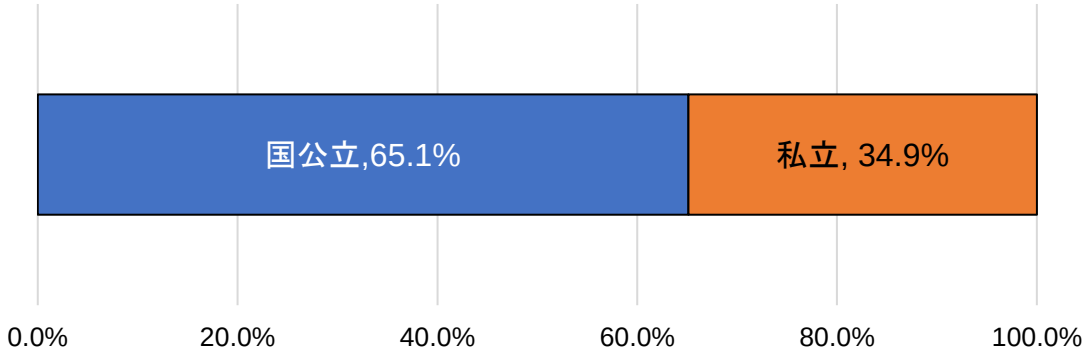
学ぶ人は、変えてゆく人だ。

1. 2025年度の英検指導方針
2. 英検指導の対象となる生徒
3. 各学年の指導目標
4. 実施枠
5. 指導時間
6. 使用教材
7. 英検指導における課題
8. 英検指導の注力度変化

所在地



学校種別



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

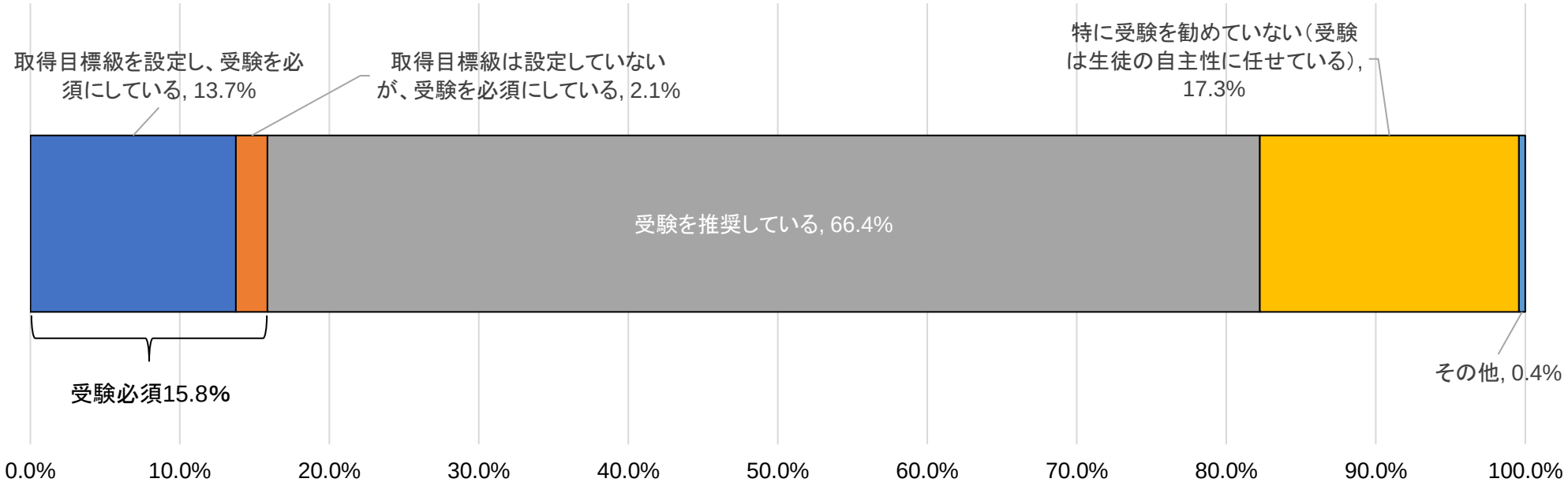
1　2025年度の英検指導方針

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

82%の高校が、英検の受験を「推奨」または「必須」としている。

2025年度の英検指導方針について尋ねたところ、約66%が「受験を推奨している」と回答。「受験を必須にしている」と回答した高校は15.8%であった。合わせて全体の82.2%が、英検の受験を推奨または必須としている。

- **御校（英語科）での2025年度の英検指導の方針について、もっとも近いものを選んでください。**



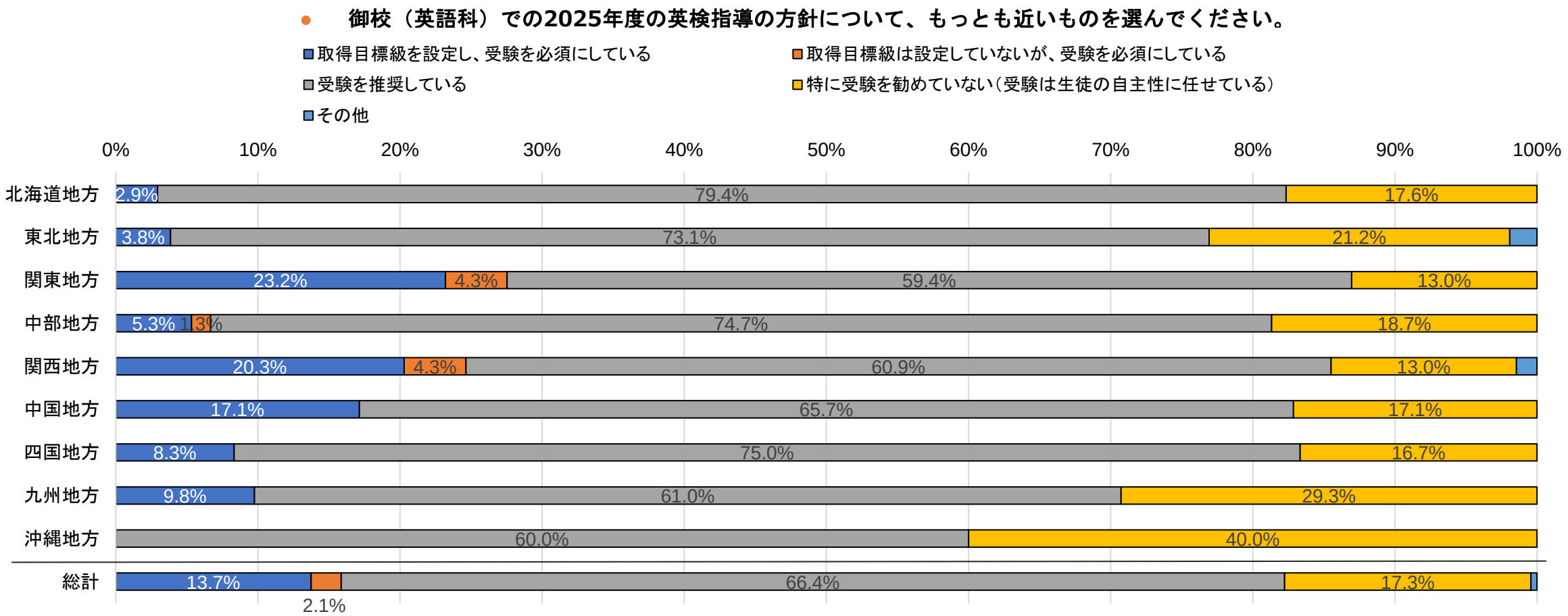
Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

1-3　2025年度の英検指導方針（地域別）

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

関東地方では27.5%の学校で、英検受験を必須としており、全国平均と比較して11.7pt高い。
沖縄地方を除く地域では、「推奨」または「必須」としている高校が7～8割を占める。
※沖縄地方は回答校数が他地域に比べて少ないため、偏りが出ていると考えられる。

「受験を必須にしている」割合が最も高いのが、「関東地方」27.5%。次いで「関西地方」24.6%。



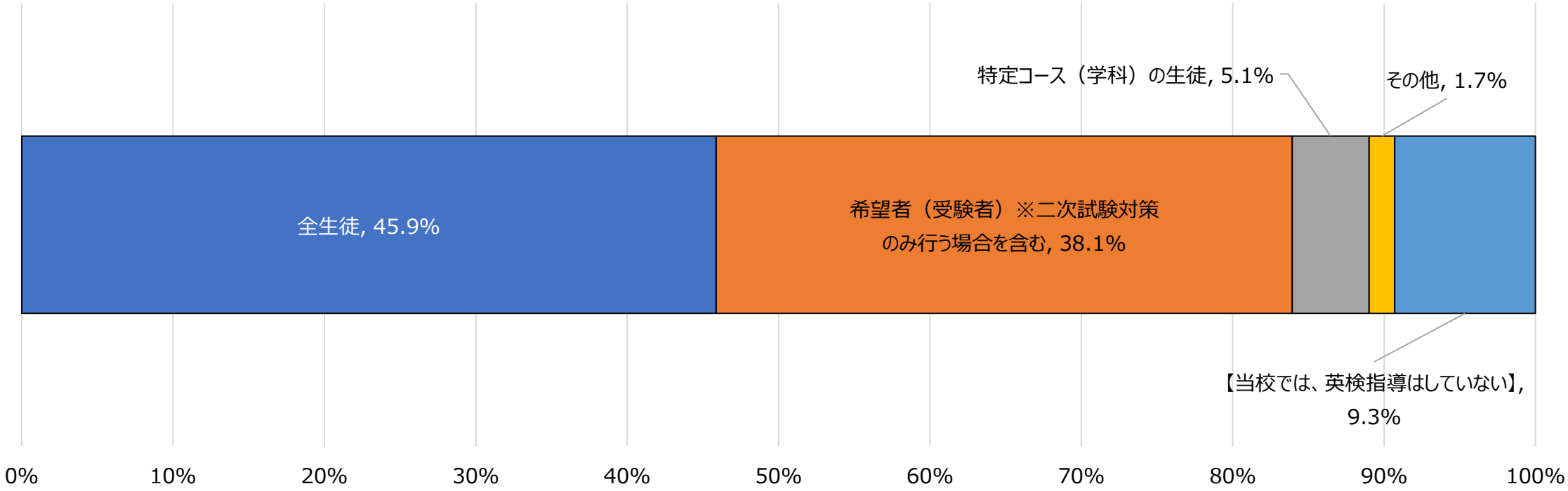
2　英検指導の対象となる生徒

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

「全生徒」を対象に指導を行っている学校が、45.9%。

英検指導の対象者については、「全生徒」が45.9%で最も多く、次いで「希望者（受験者）」を対象とした指導を行っている学校が38.1%。コースによって指導方針が違う学校もあり、「特定コース（学科）の生徒」という回答が5.1%。

- **英検指導の対象となる生徒について教えてください。**



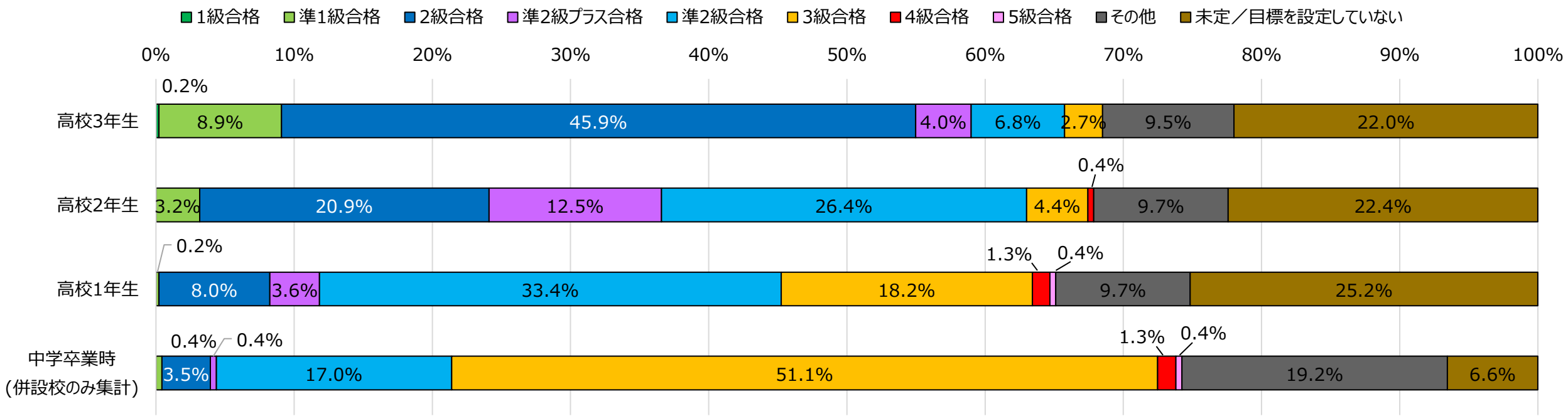
Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

3　各学年の指導目標

高校3年生の指導目標は45.9%が「2級合格」。「準1級合格」8.9%が目標に。

高校3年、2年、1年と中学卒業時における指導目標を尋ねた。高校3年生は「2級」が最も多く45.9%。
高校2年生は「準2級」26.4%、高校1年生も「準2級」33.4%。
2025年からスタートの「準2級プラス」を目標とする学年は、高校2年生が最も多く12.5%となった。

● **英検指導の目標について教えてください。**



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

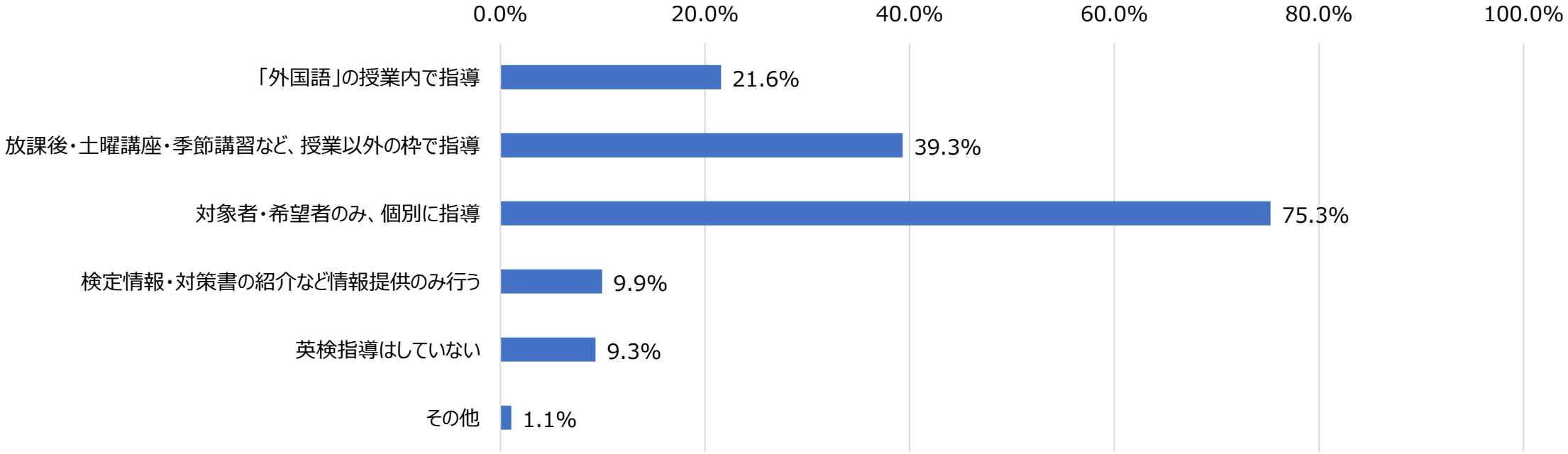
4　実施枠

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

75%の高校で「対象者・希望者のみ、個別で指導」。
授業内での指導は2割、授業外の枠での指導は約4割程度。

実施枠は「対象者・希望者のみ、個別に指導」が最も多く75.3%。次いで「放課後・土曜講座・季節講習など、授業以外の枠で指導」39.3%。「「外国語」の授業内で指導」している学校は、21.6%であった。

- **2025年度の英検指導の「実施枠」について、あてはまるものをすべて選んでください。**



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

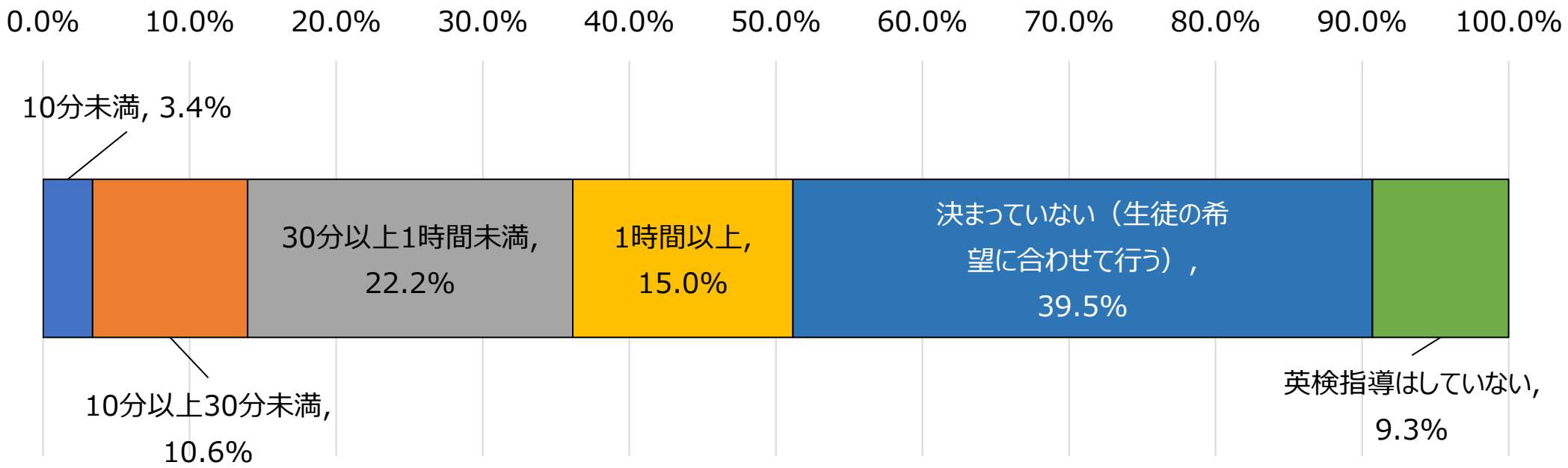
5　指導時間

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

「生徒の希望に合わせて行う」が39.5%で最も多い。次いで「30分以上1時間未満」22.2%。

指導時間については、「決まっていない（生徒の希望に合わせて行う）」が39.5%で最も多い。次いで「30分以上1時間未満」が22.2%。30分未満の指導を行っている学校は14.0%。

- **2025年度の英検指導の「指導時間」について、もっともあてはまるものを選んでください。**
  ※1回あたり（1コマあたり）の時間についてお答えください。



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

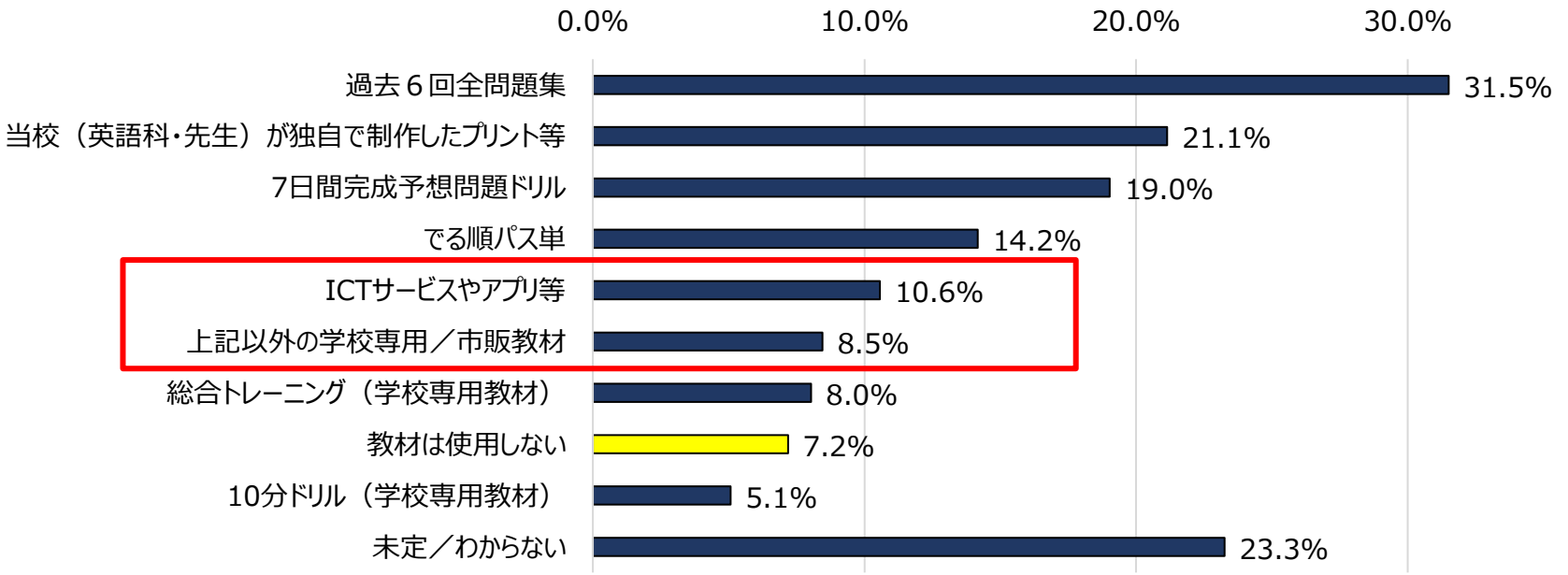
6　使用教材

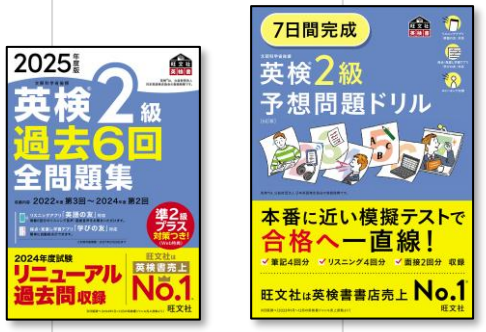
学ぶ人は、変えてゆく人だ。

『英検過去6回全問題集』が最多の31.5%。「教材は使用しない」での指導は7.2%に留まる。

2025年度の英検指導に使用する予定の教材を尋ねたところ、『過去6回全問題集』の利用が最も多く31.5%、次いで「英語科・先生が独自で作成したプリント等」21.1%となった。前回2番手だった『7日間完成予想問題ドリル』は19.0%となり、「ICTサービスやアプリ等」は10.6%だった

- **2025年度の英検指導に使用する予定の教材について教えてください。（複数回答可）**





（左）2025年度版英検2級過去6回全問題集
（右）7日間完成英検2級予想問題ドリル［6訂版］

Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

6 -2　使用教材(具体的な教材名・サービス名)

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

書籍

二次試験・面接　完全予想問題（旺文社）	**英検対策書**
はじめての英検総合対策（株式会社アスク）	
英検をひとつひとつわかりやすく。（学研）	
英検分野別ターゲット ライティング問題／リスニング問題（旺文社）	
英検過去問題集（旺文社以外）	
英検文で覚える単熟語（旺文社）	
大学入試はじめの英文読解ドリル（旺文社）	**大学受験用参考書**
ターゲット1400（旺文社）	
夢をかなえるリスニング（アルク）	

ICTサービス

スタディサプリEnglish／スタディサプリ（リクルート）
ELST（サインウェーブ）
weblio study（GRASグループ株式会社）
タンゴスタ！（旺文社）
Monoxer（モノグサ株式会社）
英語の友（旺文社）
abceed（Globee）

Webサービス

英検HPの過去問／バーチャル二次試験
YouTube

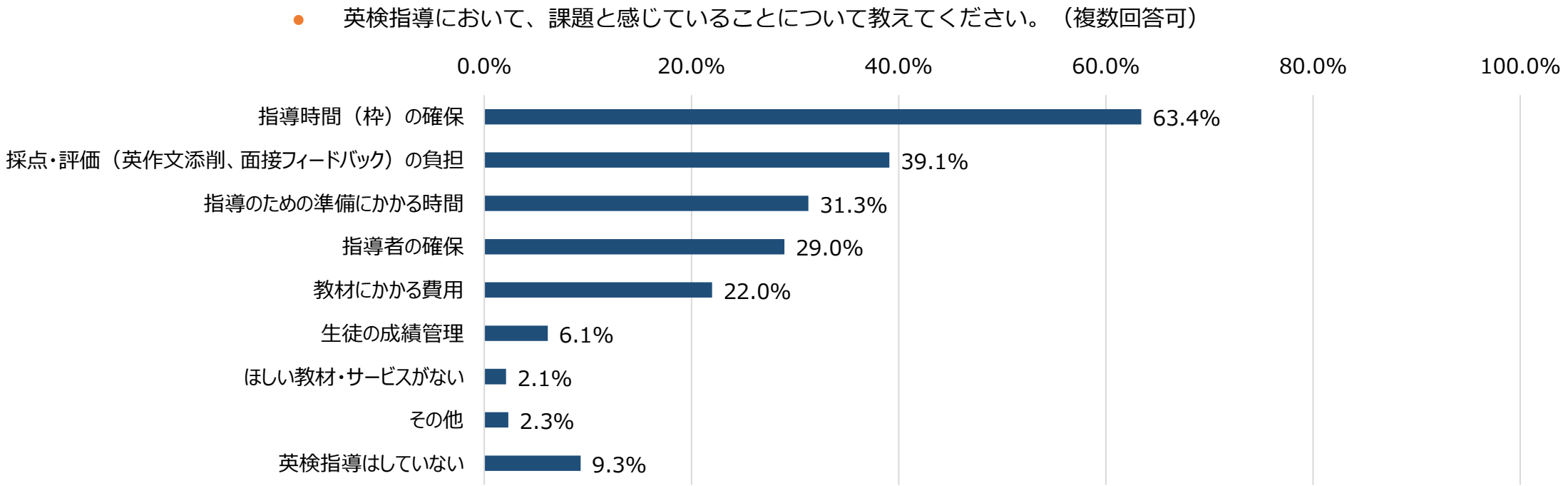
Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

7　英検指導における課題

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

「指導時間（枠）の確保」が最大の課題（63.4%）。準備、指導者、採点・評価も3～4割が課題ととらえる。

指導における課題として、突出して多かったのは「指導時間（枠）の確保」で、63.4%に上った。英作文や面接の「採点・評価（39.1%）」や指導前の「準備（31.3%）」が3割以上の高校で課題として挙げられた。　「指導者の確保（29.0%）」も、3割近くの高校で課題として挙げられている。



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

7-2　旺文社からのご提案

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

<タンゴスタ for 英検パス単 / for ALL>

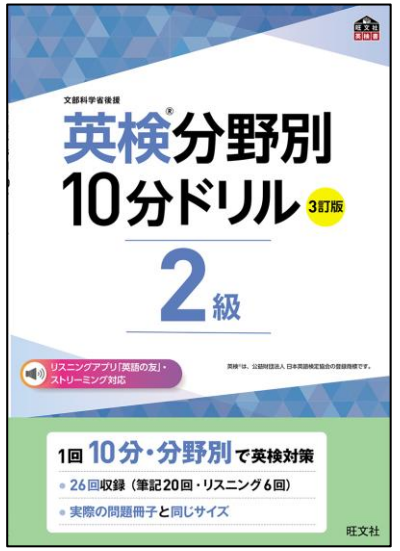
●おすすめポイント
・土台となる単語力の強化を自走させられる。
・「タンゴスタ for 英単語ターゲット」と同じ仕組みなので、大学入試に向けた英単語力の育成の延長線上で取り組める。
・生徒ひとりひとりの級目標に対応できる。

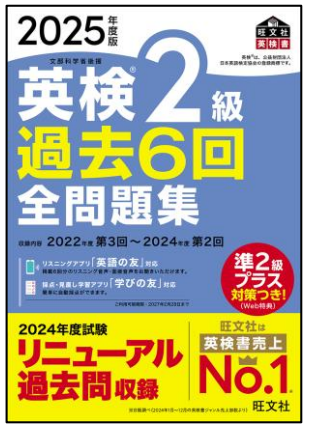
<英検 過去6回全問題集/直前対策 英検3回過去問集>

●おすすめポイント
・直近の過去問（過去6回は前年の第1回と第2回、3回は当年第1回）の傾向と対策ポイントを掲載。
・複数回分掲載があるので、英検HP掲載の過去問＋αのトレーニングができる。
・学習アプリ「学びの友」にも対応しているので、生徒一人一人が簡単に自動採点ができる。

<中学校・高等学校専用教材
『英検分野別10分ドリル』・『英検総合トレーニング』>

●おすすめポイント
・1回10分から使える。
・直前期・直前補習などにおすすめ
・級ごとの価格差がないため、生徒別に追加徴収しなくても大丈夫
・1書目30部以上のご採用で採用特典の「確認テスト」をご利用いただけます。問題集は自習でやらせたとしても、やっているかどうかの確認ができます。





Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

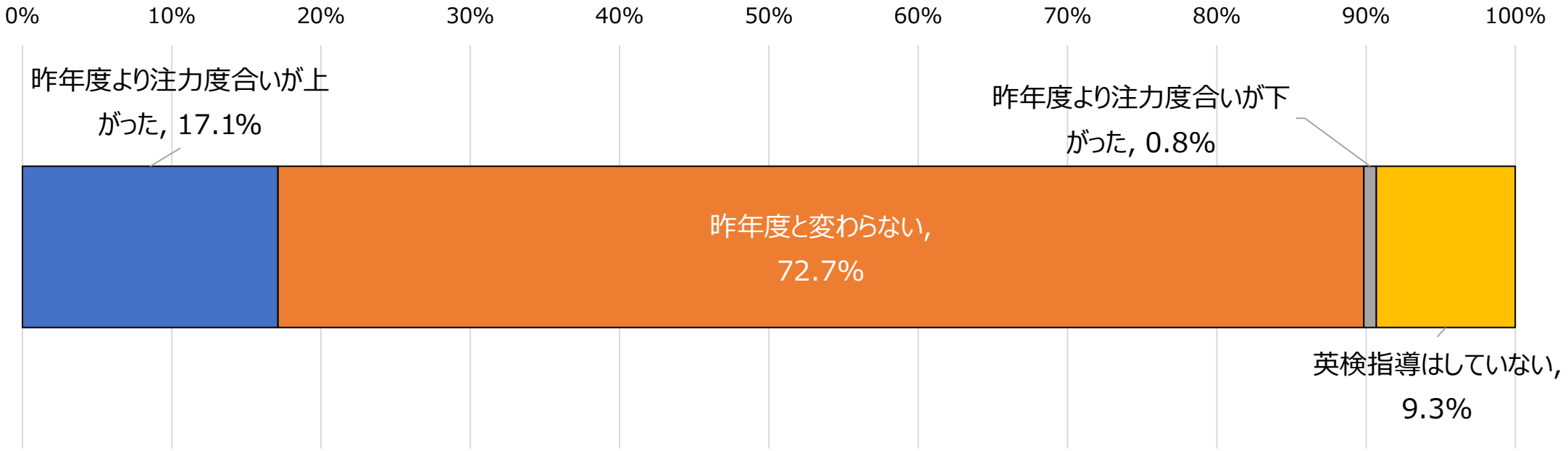
8　英検指導の注力度変化

学ぶ人は、変えてゆく人だ。

「昨年度より注力度合いが上がった」学校が17.1%。「下がった」は0.8%に留まる。

2024年度と比較して、2025年度の英検指導への注力度を訊ねたところ、「昨年度より注力度合いが上がった」と回答したのは17.1%。逆に「下がった」という回答は0.8%に留まるので、**全体として、英検指導への注力度合いは引き続き高まっているといえる。**

- 2024年度から2025年度において、御校での英検指導への注力度の変化について教えてください。



Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.

学ぶ人は、
変えて
ゆく人だ。

目の前にある問題はもちろん、
人生の問いや、
社会の課題を自ら見つけ、
挑み続けるために、人は学ぶ。
「学び」で、
少しずつ世界は変えてゆける。
いつでも、どこでも、誰でも、
学ぶことができる世の中へ。

旺文社

社　名 ： 株式会社　旺文社
代表者 ： 代表取締役社長　粂川 秀樹
本　社 ： 〒162-8680　東京都新宿区横寺町55
TEL ： 03-3266-6400
URL ： https://www.obunsha.co.jp/

2025年度
高等学校における英検指導に関するアンケート分析レポート

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 旺文社
お客様総合案内
https://www.obunsha.co.jp/support/contact/
営業部　営業企画促進グループ
TEL：03-3266-6255
FAX：03-3266-6155

▼英検対策書のご紹介動画はこちら！
https://youtu.be/GeXIkupN-uU
▼市販教材
https://www.obunsha.co.jp/category/05/22
▼中学校・高等学校採用専用教材
https://www.obunsha.co.jp/category/09

Copyright Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved.